

認定薬局制度について



©2014 大阪府もずやん

令和6年1月19日（金）
令和5年度 大阪府泉州保健医療協議会薬事懇話会
大阪府健康医療部生活衛生室薬務課
医薬品流通グループ

はじめに

- 令和3年8月1日より認定薬局制度が開始され、2年が経過しました。
- 地域包括ケアシステムを担う一員として、地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局（認定薬局）は地域医療の質の向上に貢献することが期待されています。

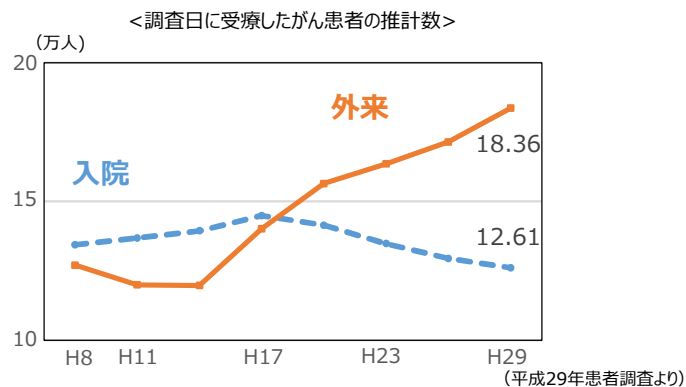
薬剤師・薬局を取り巻く環境の変化

— 患者さんの環境の変化 —

- 薬物療法において、特に副作用に注意を要する疾病（例：がん）の治療環境が、入院治療中心から、外来診療での治療に移行
- 医療機関の機能分化、在宅医療や施設・居住系介護サービスの増加
⇒ 地域で様々な療養環境（入院、外来、在宅医療、介護施設など）に移行
- 高齢化に伴い多剤服用事例増加 等

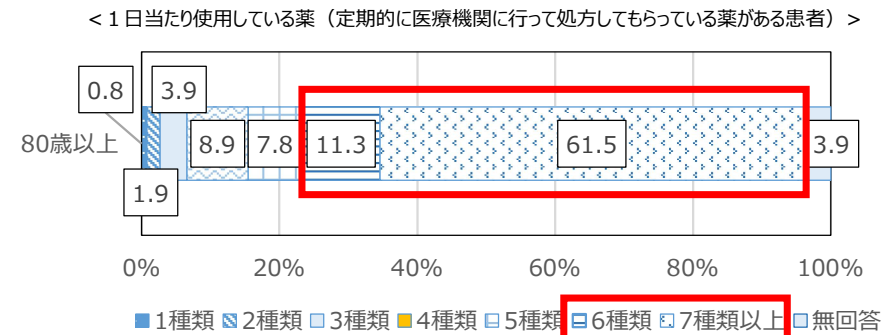
外来で治療を受けるがん患者数の増加

外来で治療を受けるがん患者は、入院で治療を受けるがん患者の約1.5倍



多剤投与の実態

80歳以上の患者の7割超が、6種類以上の薬を服用



(診療報酬改定の結果検証に係る特別調査(H29かかりつけ薬剤師調査)速報値より)

薬剤師・薬局に求められていること

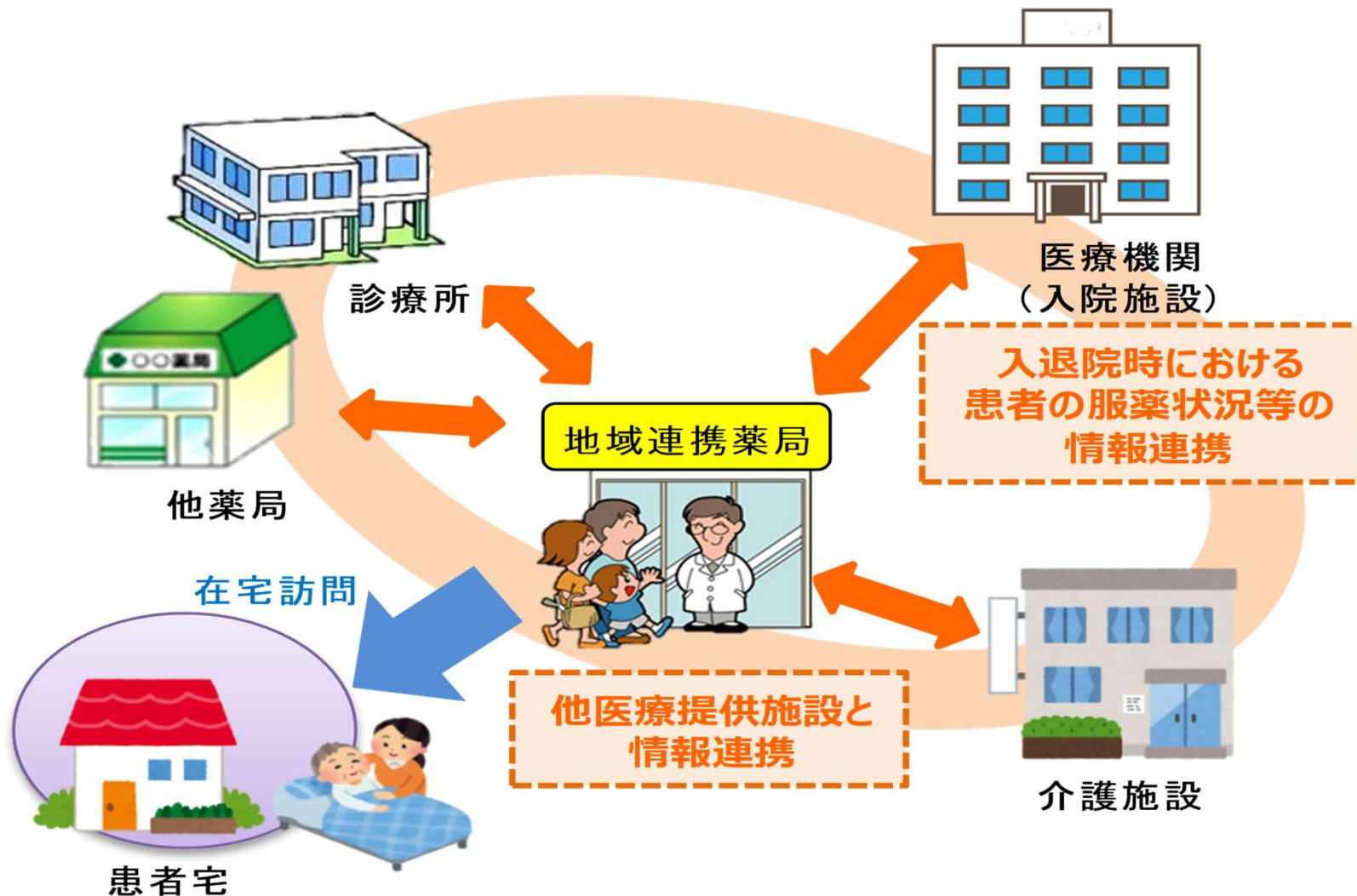
地域包括ケアシステムを担う一員として、医療機関等の関係機関と連携しつつ、その専門性を発揮し、患者に安全かつ有効な薬物療法を切れ目なく提供する役割を果たすこと

法改正

- 令和元年12月4日に医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律（令和元年法律第63号）が公布
- 令和3年8月1日より、薬局の基本的な機能に加えて、がん等の専門的な薬学管理に対応できるなど、特定の機能を備えた薬局を都道府県知事が認定する制度開始

地域連携薬局

入退院時の医療機関等との情報連携や在宅医療等に、地域の薬局と連携しながら一元的・継続的に対応できる薬局



専門医療機関連携薬局

他医療提供施設と連携してがん等の専門的な薬学管理に対応できる薬局



認定要件の概要

- (1) 患者が安心して相談しやすい環境
プライバシー等への配慮した構造設備 等
- (2) 医療提供施設（医療機関、薬局等）との連携体制
地域ケア会議や退院時カンファレンス等への参加など、
関係機関と情報共有する体制 **【情報提供の実績も必要】**
- (3) 地域でいつでも相談や調剤に対応できる体制
時間外の相談対応、休日・夜間の調剤対応、地域のD I室 等
- (4) 高い能力を持つ薬剤師が患者に継続して関わるための体制
 - ・ **地域包括ケアシステム研修修了薬剤師／がんの専門性を有する薬剤師の配置**
 - ・ **常勤薬剤師の配置**
- (5) 在宅医療への対応〈地域連携薬局のみ〉
麻薬、無菌調剤及び医療機器・衛生材料を提供する体制の整備
【居宅等における調剤並びに情報の提供及び薬学的知見に基づく指導の実績】

目指すべき方向

令和3年度 第1回大阪府薬事審議会において審議

○地域包括ケアシステムを担う一員として認定薬局が地域医療の質の向上に貢献する。

* 大阪府では厚生労働省の想定軒数に準じた認定軒数を目指す。

地域連携薬局 : 日常生活圏域(中学校区)ごとに少なくとも1薬局以上

専門医療機関連携薬局 : 二次医療圏ごとに少なくとも1薬局以上

府民・関係機関、薬局に向けた取組みについて

(1) 府民・関係機関への周知

- ・ 認定薬局の役割や活用するメリットを周知（HPの作成、啓発資材等の配布）
- ・ 認定薬局を検索できるサイトを整備

(2) 薬局への支援

- ・ かかりつけ薬剤師・薬局の機能強化に係る事業の好事例を共有
- ・ 医療機関と薬局の連携及び在宅での服薬指導等に関する研修

地域連携薬局数（全国）

全数 3,969（令和5年10月31日時点）

北海道	208	東京都	670	滋賀県	45	徳島県	22
青森県	27	神奈川県	362	京都府	114	香川県	39
岩手県	23	新潟県	79	大阪府	271	愛媛県	36
宮城県	83	山梨県	13	兵庫県	158	高知県	21
秋田県	16	長野県	44	奈良県	30	福岡県	115
山形県	23	富山県	37	和歌山県	16	佐賀県	8
福島県	63	石川県	40	鳥取県	20	長崎県	28
茨城県	139	岐阜県	47	島根県	13	熊本県	36
栃木県	57	静岡県	115	岡山県	44	大分県	32
群馬県	52	愛知県	140	広島県	96	宮崎県	22
埼玉県	243	三重県	54	山口県	29	鹿児島県	33
千葉県	188	福井県	12			沖縄県	6

地域連携薬局数（大阪府）

全数 271（令和5年10月31日時点）

大阪市	94	守口市	2	松原市	6	忠岡町	0
堺市	34	枚方市	10	羽曳野市	3	泉佐野市	3
豊中市	12	寝屋川市	5	藤井寺市	2	泉南市	0
池田市	8	大東市	2	大阪狭山市	4	阪南市	2
吹田市	19	門真市	4	太子町	0	熊取町	1
箕面市	5	四條畷市	1	河南町	0	田尻町	1
豊能町	0	交野市	1	千早赤阪村	0	岬町	0
能勢町	0	八尾市	8	岸和田市	1	(参考)管轄別件数 薬務課 137 茨木HC 68 守口HC 25 藤井寺HC 28 泉佐野HC 13	
高槻市	10	柏原市	2	貝塚市	1		
茨木市	10	東大阪市	9	泉大津市	0		
摂津市	3	富田林市	1	和泉市	2		
島本町	1	河内長野市	2	高石市	2		

※ 青字は保健所設置市

地域連携薬局数の推移（泉州圏域）

圏域	市区町村	中学校区数※	R3.8.1	R4.3.31	R4.7.30	R5.3.31	R5.7.31	R5.10.31	充足率	人口 10万対
大阪府全体		456	58	179	207	261	264	271	59.4%	2.9
泉州		51	3	7	8	12	11	13	25.5%	1.5
	岸和田市	11	0	0	0	0	0	1	9.1%	0.5
	泉大津市	3	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0
	貝塚市	5	0	0	0	0	0	1	20.0%	1.2
	泉佐野市	5	0	1	1	3	3	3	60.0%	3.0
	和泉市	10	1	3	4	3	2	2	20.0%	1.1
	高石市	3	1	1	1	2	2	2	66.7%	3.6
	泉南市	4	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0
	阪南市	4	0	1	1	2	2	2	50.0%	4.0
	忠岡町	1	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0
	熊取町	3	0	0	0	1	1	1	33.3%	2.3
	田尻町	1	1	1	1	1	1	1	100%	12.1
	岬町	1	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0

※ 中学校区数は、公立中学校（義務教育学校(後期課程)を含む) の数

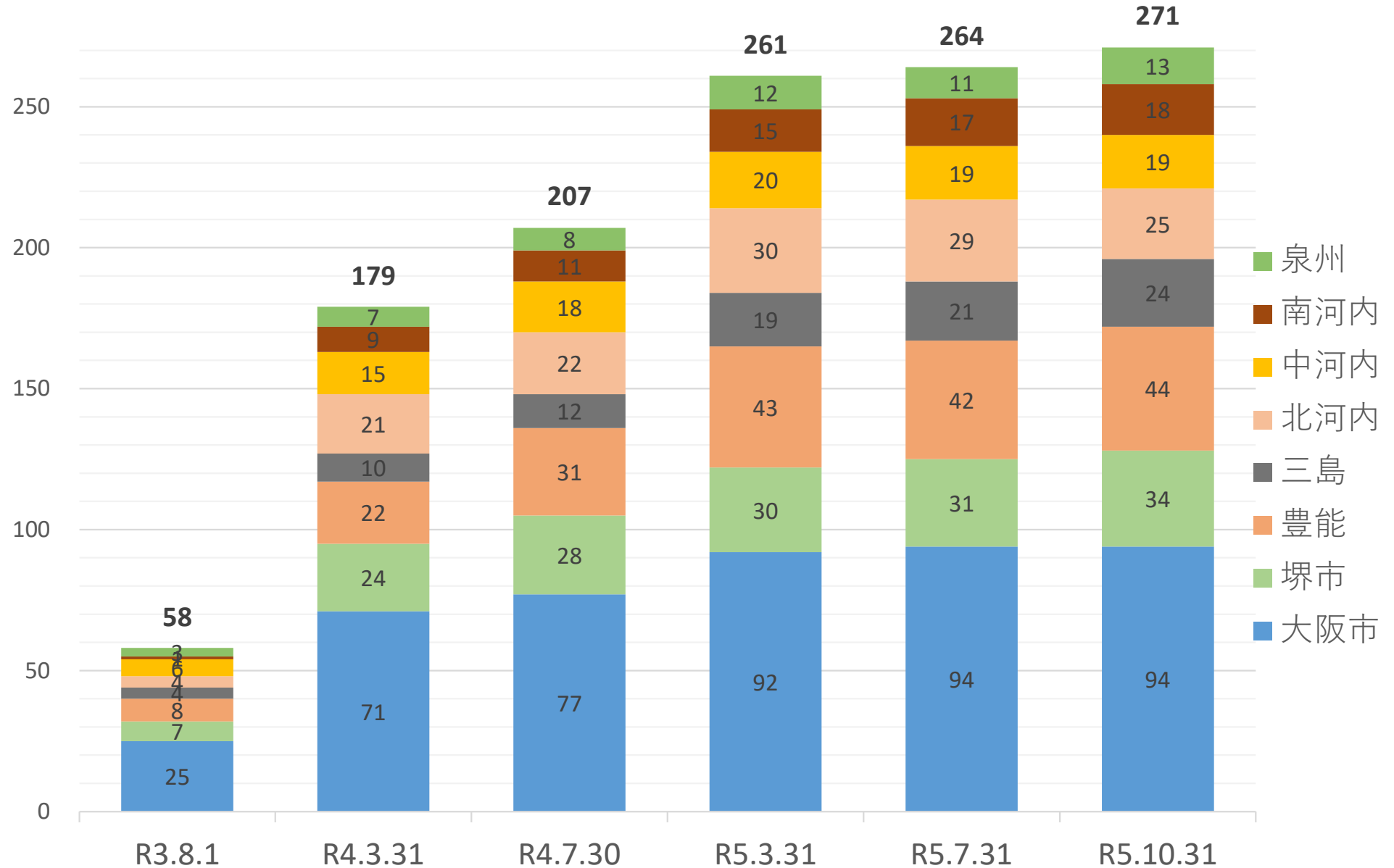
(出典) 大阪府内市区町村別人口：令和3年度大阪府統計年鑑(令和3年10月1日時点)

令和5年度 公立中学校・義務教育学校（後期課程）一覧表

<https://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/jyuusho/index.html>

地域連携薬局の件数推移

地域連携薬局数の推移（二次医療圏別）



専門医療機関連携携薬局数（全国）

全数 173（令和5年10月31日時点）

北海道	12	東京都	17	滋賀県	7	徳島県	1
青森県	1	神奈川県	11	京都府	2	香川県	0
岩手県	2	新潟県	1	大阪府	12	愛媛県	2
宮城県	6	山梨県	0	兵庫県	5	高知県	1
秋田県	0	長野県	5	奈良県	0	福岡県	9
山形県	3	富山県	3	和歌山県	0	佐賀県	3
福島県	1	石川県	1	鳥取県	0	長崎県	5
茨城県	6	岐阜県	2	島根県	1	熊本県	2
栃木県	4	静岡県	3	岡山県	2	大分県	1
群馬県	3	愛知県	10	広島県	2	宮崎県	0
埼玉県	10	三重県	4	山口県	1	鹿児島県	2
千葉県	9	福井県	0			沖縄県	1

専門医療機関連携薬局数（大阪府）

全数12（令和5年10月31日時点）

<p>大阪市圏域 5</p> <p>北部：都島区 1 西部：福島区 1、西淀川区 1 東部：中央区 1 南部：阿倍野区 1</p>	<p>北河内圏域 0</p> <hr/> <p>中河内圏域 1 八尾市 1</p>
<p>堺市圏域 2 堺区 1、北区 1</p>	<p>南河内圏域 1 富田林市 1</p>
<p>豊能圏域 1 吹田市 1</p>	<p>泉州圏域 0</p>
<p>三島圏域 2 高槻市 1、茨木市 1</p>	<p>(参考)管轄別件数</p> <p>薬務課 7 茨木HC 3 守口HC 0 藤井寺HC 2 泉佐野HC 0</p>

大阪府内の認定薬局リスト

★府内の地域連携薬局・専門医療機関連携薬局の最新リストは下記のホームページに掲載しています！



<https://www.pref.osaka.lg.jp/yakumu/yakkyokutorikumi/202108nintei.html>

令和5年度の取組み状況

【薬局への支援】

- ・立入調査の際に、認定薬局の周知チラシを配布
- ・大阪府薬剤師会が主催する講習会（令和6年1月20日開催予定）において、府内の認定状況等について紹介予定。

【府民への周知・広報】

- ・大阪府ホームページで認定薬局制度の紹介や認定薬局リストの掲載等
- ・「薬と健康の週間」での啓発資材(メモ帳“くすりは正しく使おう!”)の配布
- ・大阪府消費者フェアでの広報(web開催 11月5日～12月9日)
- ・大阪府民のための健康アプリ「アスマイル」を活用したPR
コラム掲載（10月13日）
アンケート実施（10月27日～11月10日）

【関係機関への周知・広報】

- ・各二次医療圏域における在宅医療懇話会において周知チラシを配布
- ・薬事懇話会での認定状況等の説明（堺市、豊能、三島、北河内、中／南河内、泉州予定含む）

お薬の
こと

気軽に相談！

健康の
こと

かかりつけ薬剤師・薬局

普段から何でも相談できる

「かかりつけ薬局」をお持ちですか？

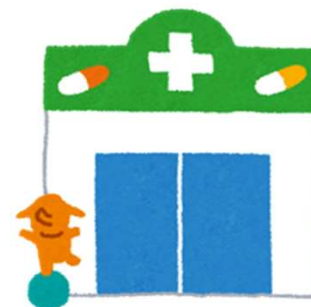


©2014 大阪府もずやん

薬局は、薬や健康のことを
なんでも相談できる
あなたのパートナーです



かかりつけ薬局って
どうやって選ぶの？



薬局にはいろいろなタイプがあるよ

たとえば

健康サポート薬局

地域連携薬局

専門医療機関連携薬局

『薬局機能情報検索サイト』で

自分にあった機能の薬局を探してみよう！

大阪府 薬局機能情報

検索



地域連携薬局

外来での受診から医療機関への入院、さらには退院後の自宅や介護施設等での在宅医療を受ける際の訪問対応まで、お薬のことについて医療や介護の関係施設と連携しながら、患者さんを支えていく薬局です。

こんな機能があるよ！

いつでも
相談・調剤
できます

高度な医療機器や
緩和ケアのお薬
ご用意します

充実した
在宅訪問の
実績

車椅子も安心
バリアフリー
対応

地域の医療 関係者に
お薬情報を発信
(地域のDI室機能)

etc.

注射剤の
無菌調製も
おまかせ！

プライバシーに配慮
安心して相談
できます

地域の
医療介護施設と
しっかり連携

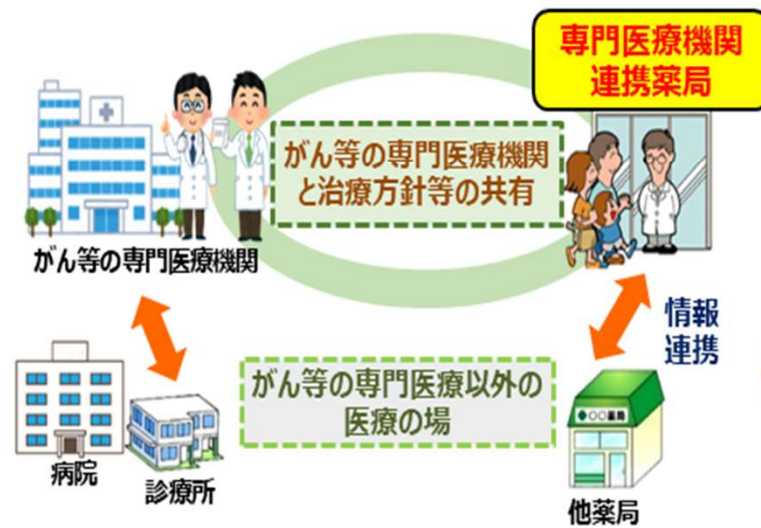
患者さんの療養環境が
変わっても、とぎれる
ことなく対応します



がんの

専門医療機関連携薬局

がん治療の専門医療機関と治療方針などを共有し、専門性の高い薬学的管理を行うことで、抗がん剤などのお薬を使用している患者さんを支えていく薬局です。



こんな機能があるよ！

がんによる痛みの緩和ケアのお薬をご用意します

いつでも相談・調剤
できます

がん専門医療機関としっかり連携
しています

認定を受けた
がん専門薬剤師
がいます

プライバシーに配慮
個室で相談
できます

車椅子も安心
バリアフリー
対応

etc.



がんの患者さんを
専門的な薬学管理機能で
サポートします

＜地域連携薬局・専門医療機関連携薬局の探し方＞

1 薬局の掲示を見る

認定された薬局は「地域連携薬局」「専門医療機関連携薬局」と掲示されています。

2 一覧から探す

大阪府のホームページから検索できます。



https://www.pref.osaka.lg.jp/yakumu/yakk_yokutorikumi/202108nintei.html



3 いつも行っている薬局が認定されているか調べる

薬局機能情報検索サイトから検索できます。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/yakumu/kouhyo-system/index.html>



薬剤師に 相談しましょう

ジェネリック
医薬品のことを
聞きたいな



お医者さんに相談したいことが
あるんだけど、薬剤師さんから
伝えてくれないかな

市販薬（OTC医薬品）は
今飲んでる薬と一緒に
飲めるの？



目薬を上手に
さすコツを教えて！



このお薬は
いつものサプリと
一緒に飲んでも
だいじょうぶ？

飲み忘れてたり
飲みにくい薬があって
薬が残ってしまう



これからの課題

- 大阪府では、認定薬局の推進と制度周知に取り組んでいるところ です。
- 地域の薬事部会・薬事懇話会において、薬局が認定を取得する際のハードルや必要な支援、府民・医療介護関係者の認定薬局制度に対する認知度など、これからの課題についてご意見をいただきたいと考えております。

大阪府からのお知らせ

～ 地域別ジェネリック医薬品等使用実績リストを公開しています ～



地域(群市区)別ジェネリック医薬品等使用実績リストの作成

【目的】

- 診療所等や薬局においてジェネリック医薬品を採用する際の参考にしていただく。
- フォーミュラを検討する際の参考にしていただく。

【内容】

国民健康保険及び後期高齢者医療の府内の調剤レセプトデータをもとに11医療圏別(※)のリストを作成し、公表（大阪府のホームページ（HP）に掲載）

- 大阪府HP URL <https://www.pref.osaka.lg.jp/yakumu/generic/jigyo.html>

※11医療圏

- 1 豊能：池田市、箕面市、豊中市、吹田市、豊能町、能勢町
- 2 三島：摂津市、茨木市、高槻市、島本町
- 3 北河内：枚方市、寝屋川市、守口市、門真市、大東市、四條畷市、交野市
- 4 中河内：東大阪市、八尾市、柏原市
- 5 南河内：松原市、羽曳野市、藤井寺市、富田林市、河内長野市、大阪狭山市、河南町、太子町、千早赤阪村
- 6 堺市
- 7 泉州：和泉市、泉大津市、高石市、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町
- 8～11 北部・西部・東部・南部 基本保健医療圏(大阪市)

広報資材の提供

大阪府では、**薬局に活用いただくための広報資材**を作成し

お申込みいただいた薬局に**無料**でお送りしています

薬局の健康イベントや地域活動などに
ぜひご活用ください！

お申込みはこちらの

二次元コードから



【大阪府行政オンラインシステム】

大阪府
お薬のこと **気軽に相談!** 健康のこと
かかりつけ薬剤師・薬局

普段から何でも相談できる
「かかりつけ薬局」をお持ちですか？

薬局は、薬や健康のことを
なんでも相談できる
あなたのパートナーです

**薬剤師に
相談しましょう**

ジェネリック医薬品のことを
聞きたいな
お医者さんに相談したいことが
あるんだけど、薬剤師さんから
伝えてくれないかな
市販薬（OTC医薬品）は
今飲んでる薬と一緒に
飲めるの？

目薬を上手に
さすコツを教えてください！
このお薬は
いつものサプリと
一緒に飲んで
だいじょうぶ？
飲み忘れり
飲みにくい薬があつて
薬が壊ってしまう

かかりつけ薬局（かかりつけ薬局）を初めてお申し込みいただいた方には、お薬の相談や健康相談、お薬の使い方や副作用についてのお悩みを解決するための相談窓口を開設いたします。また、休薬や飲薬の指導、お薬の相談、介護や健康についても相談の窓口を設けてまいります。

大阪府
ジェネリックの使用は
未来につながる。

ジェネリック医薬品とは、新薬（先発医薬品）と同じ有効成分を使った、品質・効き目・安全性が同等の低価格なお薬です。患者さんのために、より飲みやすく工夫されているものもあります。

医療技術の進歩や高齢化等により、今後も医療費の上昇が見込まれる中、国民皆保険を維持していくためには、必要な医療を確保した上で、効率化できる部分は効率化を図ることが重要です。ジェネリック医薬品を使用することで、**個人の医療費が安くなる**だけでなく、**全体の医療費も削減され、未来の皆保険制度を守る**ことにもなります。

大阪府のジェネリック医薬品の使用割合は
約80%
多くの方がジェネリック医薬品を使用しています。

子どもたち世代のために、
皆さんもできることから
始めてみませんか？

◎まずはかかりつけ薬剤師にご相談ください。

New ジェネリック広報チラシ（両面）

ジェネリック医薬品への疑問に答えます！

- なぜジェネリック医薬品は値段が安い？
☆ジェネリック医薬品の薬価が安いのは、研究開発費が先発医薬品ほどかからないためです。新薬開発に要する費用が、1品目300億円以上といわれるのに対して、ジェネリック医薬品の場合はおおよそ1億円程度といわれています。
- ジェネリック医薬品の効き目は確か？
☆ジェネリック医薬品は先発医薬品と治療学的に「同等」であり、先発医薬品と代替可能な医薬品であることを、必要なデータに基づいて審査を行ったうえで厚生労働大臣が承認したもののだけが、ジェネリック医薬品として供給されています。
- ジェネリック医薬品と先発医薬品は完全に同じ？
☆ジェネリック医薬品は先発医薬品とまったく同じである必要はありません。有効性や安全性は同等であることが審査されていますが、先発医薬品と異なる添加剤を使用することがあり、飲みやすいよう剤形や味等を改良した製品もあります。もちろん、添加剤も安全性が確認されたもののみが使用されています。

新薬より
値段が安いので
医療費削減に貢献！

新薬と同じ
効き目と安全性で
安心！

飲みやすく
大きさや味などを
改良した製品も！

◎まずはお薬の相談窓口へお問い合わせください。

かかりつけ薬剤師・薬局等啓発
二つ折りリーフレット（供給状況も掲載）

R5大阪府「薬と健康の週間」実行委員会ポスター

大阪府 2023年 10/17(火)～23日

薬は正しく使う
自分のため

大阪府知事賞
ポスター・中学生の部
金子 渚さん 枚方市立 第一中学校(1年)

大阪府知事賞
ポスター・小学生の部
中谷 美仁さん 大阪市立 錦平小学校(4年生)

大阪府薬剤師会会長賞
薬剤師 健康航路の 羅針盤

補原 なお美さん

薬は正しく使いましょ！

薬について気になることはなんでも、
かかりつけ薬剤師・薬局にご相談ください。

薬を飲む前から
副作用が怖い。
飲むのをやめてもいい？

いつもお薬から
薬をもらっているけど、
「飲み合わせ」は
大丈夫かな？

市販薬を買って
飲んだけれど、
どれを混ぜれば
いいんだろう？

薬について
相談したら
いいんだろう？

薬と健康の週間
令和5年10月17日(火)～23日(日)

厚生労働省/都道府県/日本薬剤師会及び都道府県薬剤師会

R5厚生労働省「薬と健康の週間」ポスター



「©2014 大阪府もずやん」

ご清聴ありがとうございました
ございました